

講習の名称： ピアノ演奏法の基礎

担当講師： 三國正樹（教育学部教授）

講習開講日： 平成 29 年 8 月 21 日（月）

時間数： 6 時間

主な受講対象者： 小学校教諭、音楽を担当する中学校・高等学校教諭

キーワード： ピアノ、演奏、楽譜

講習の概要： ピアノ演奏に際して必要な基礎知識をさまざまな楽譜から学んでいきます。それを応用して「音楽科」教育における「楽譜」の存在意義についての理解を深めることも目的としています。

講習の展開：

第 1 時限 テンポ

テンポ・オルディナリーリオ／メトロノーム記号／アゴーギク／ルバートなど

第 2 時限 アーティキュレーションとフレージング

スラー／スタッカート／フレーズの考え方など

第 3 時限 ダイナミクス／ペダル技術

ハイドン、モーツァルト、ベートーヴェンにおける強弱記号／ピアノの発達／ペダル機構の発達など

第 4 時限 様式と形式

舞曲にみられる「様式」／「時代様式」と「個人様式」／ソナタ形式／ロンド形式／三部形式／変奏曲形式など

受講に当たっての要件（講習内容のレベル）： ご自身が学習されたピアノ作品を復習し、質問事項をお持ちください。

授業の形式：

基本的に講義形式としますが、実技関係の質問には随時、個別指導も行います。

履修認定試験：

ピアノ演奏法および指導法についての筆記試験を行います。

参考文献：（できればお読みいただきたい本です） 西原稔『ピアノの誕生 楽器の向こうに「近代」が見える』講談社選書メチエ／西原稔『ピアノ大陸ヨーロッパ 19 世紀・市民音楽とクラシックの誕生』／フーゴー・ライヒテントリット 橋本清司訳『音楽の形式』音楽之友社